



令和7年9月25日発行

【発行者】

社会福祉法人 つどいの家  
八木山つどいの家

〒982-0801

仙台市太白区八木山本町1-41-2

TEL 022-229-0666 FAX 022-229-0661

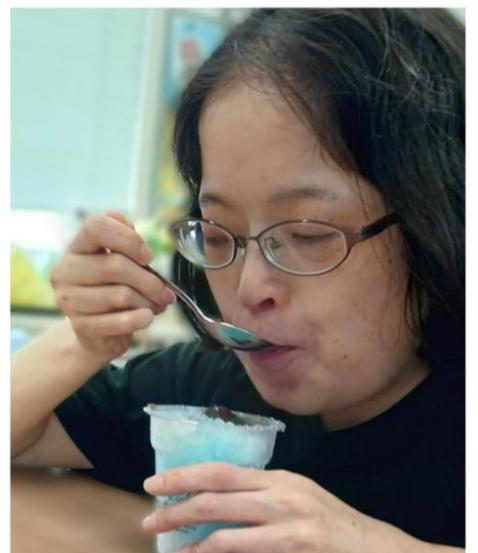
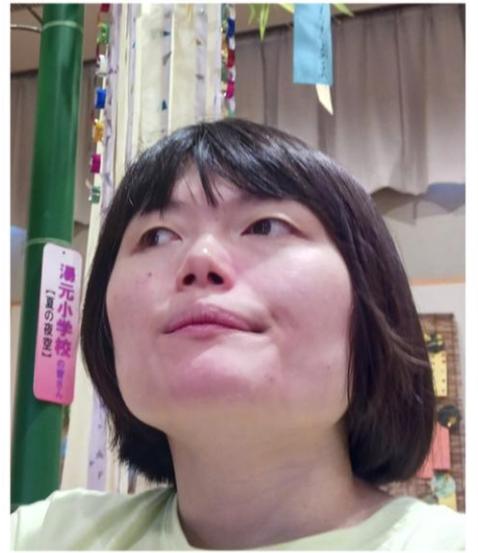
<https://www.tsudoinoie.or.jp/facility/yagiyama/>

mail: yagiyama@tsudoinoie.or.jp

# やまかぜの 八ツ汐 會

八木山通信  
第256号

題字:八木山つどいの家 齋藤 希美さん



せいろの中で蒸されているような暑さ💧の中、外の活動時間を短縮したり熱中症に気を付けながらも、簡易プールや仙台七夕、かき氷パーティー、スイカ割りなど、今年も夏を満喫しています。🌻🌻

岡崎

# 自分の価値観と相手の価値観

八木山つどいの家 管理者 高杉 和豊

皆さんは「社会正義」という言葉はご存じですか。福祉の勉強をしていると、「社会正義」という言葉に触れる機会が多くあります。これは、「みんなが平等な権利と機会を持ち、差別や貧困、抑圧や排除のない自由な社会を作ろう」という、社会を築くための大切な考え方です。

しかし、「正義」という言葉は、実はとても複雑です。「何が正しいか」「何が公平か」という基準は、国や文化、時代、そして一人ひとりの価値観によって異なります。例えば、かつての社会では「右手を使うのが当たり前」という風潮があり、ハサミや野球のグローブも右利き用がほとんどでした。私自身が左利きなので、昔のファミリーレストランのスーパーで苦勞した経験があります。これは誰も悪気がなくても、左利きの人たちにとっては「不利益」でした。社会の「当たり前」の仕組みが、知らず知らずのうちに、少数派を追い込んでいたのです。このように、当時の社会が「正しい」と思っていたことが、今の視点から見れば「不正義」だった、とも言えます。

このように、社会正義は「もっと良い社会にしたい」という大切な思いから生まれますが、その実現は決して一直線ではありません。人々の価値観の違いや、社会の複雑な仕組みの中で、「正義」のあり方は常に問い直され、議論され続けていく「テーマ」なのです。

そして、この「価値観の違い」は、日常生活の中でも見つけることができます。ある人にとっては不要なものでも、別の人にとっては大切な宝物になることがあります。そんな価値観の橋渡しをするお手伝いとして、今年も「八木山つどいの家保護者会主催のミニバザー」を八木山市民ふれあい祭りと同じ日時で開催いたします。ぜひお越しいただき、あなたにとっての「大切な宝物」を見つけてみませんか。



いつもお世話になっております。  
八木山つどいの家  
保護者会主催

バザー

2025年 9月 28日 (日)  
10:00~14:00

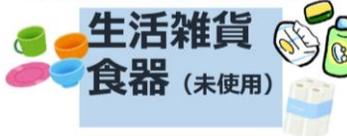
現在バザー物品大募集しています。  
自宅で眠っていたり、処分に困っていたりする物など一度ご相談ください。ご自宅まで受け取りに伺います。

## バザー物品大募集

直接八木山つどいの家にご持参いただくか、連絡をいただければ取りに伺います。\*使用の有無により受付できない場合もございます。ご了承ください。

受付時間：平日 9:00~16:00

受付期間：9月5日(金)まで



本



魔法の鉢



アロマキャンドル



布ボール



ビーズアクセサリ

当日は手作り作業品も販売予定です。



## Topic.1

# 感じたままを。心に浮かんだままを。

東北電力グリーンプラザで、【八木山の四季と暮らし～写真と詩のコラボ～】というタイトルで作品展を開催しました。写真クラブと文芸クラブ、2つのクラブの合同展示です。

「どこに行こうか？」とみんなで話し合っ、動物園や湖畔公園、海などへお出かけ。その中で見た風景や感じたことを、写真や詩、俳句に表現しました。写真にはキラキラ光る海やかわいい動物たち、色とりどりの花が並び、詩や俳句には、公園で見た花のことや、電車に乗ってドキドキした気持ち、ふとした瞬間に湧いた思い、さらには“好きな子に伝えたい！”というストレートなラブレターまで登場しました。

たくさんの方が見に来てくださり、写真の前で立ち止まってじっと眺めたり、詩を何度も読み返して下さったり。「この海ってどこ？」「この詩、いいね～」などの声もかけていただいて、それが利用者にとっては大きな励みになりました。「自分の気持ちが誰かに届いた」そんな実感が持てた、かけがえのない時間でした。ご家族の協力や、来場者とのちょっとしたおしゃべりも、あたたかく心に残っています。

来てくださった皆さん、本当にありがとうございました！

また展示ができるときには、ぜひふらっと立ち寄ってみてくださいね。（記：加藤）



## Topic.2

# 地域とつながるものづくり ～デイセンターふれあい交流研修を終えて～

先日、東京都にある社会福祉法人武蔵野【デイセンターふれあい】にて交流研修をさせていただきました。

デイセンターふれあいは、主に重度の身体しょうがいのある方の日中活動の場です。「住み慣れたこの街で、いきいきと暮らす～その人らしい自律を目指して～」を理念に掲げ、様々な活動に取り組んでいます。

そのなかでも地域交流の一環として力を入れているのが、【つむぐと】（法人内の生活介護6事業所が協力して展開するモノづくりブランド）を通じた創作活動です。しょうがいによる身体の動かしにくさを創作ツールの活用や大胆な工程などにより、利用者の活動意欲を高め、自ら取り組んだ達成感をより強く感じられるよう工夫されていました。

また、ふれあいでは「作品を名刺代わりに地域に出向き、利用者のことを地域に知ってもらう」ことを大切に、法人独自のイベントや地域のイベントでの販売、地域の雑貨屋への納品をご利用者ご自身で行っています。直接頂くお客様からの感想が、利用者の喜びと活動への励みに繋がっているとのこと。

作品を通じて利用者と地域がつながり、お互いを理解し合えるまちづくりを進めるふれあいの取り組みは、大きな学びとなりました。八木山でも、地域の皆さまとの繋がりを大切にした活動をさらに進めていきたいと思えます。（記：山田）

ふれあいの利用者が作る  
素敵な作品たち



## 文音さんと光志さんに聞いてみた！ 楽しかった活動 ✨

多田光志さん「笹かま館」～1日外出で訪れた笹かま館の思い出を詩に綴る～

あさイチ特集  
JAL協働開発  
笹かまブラック  
共演しそう・・・

大人の社会科見学  
笹かまうまそう



大漁旗かつどん  
ぷりっぷり  
さっくさく  
白米とのマリアージュ



中村文音さん「七夕」

きたる8月6日に仙台七夕とはま寿司の外出に行ってきました。七夕では、小学生の折り鶴の展示があり感動しました。宗さんの青葉城恋唄が流れていたの聞きほれてしまいました。自動販売機でお茶を買ったり、七夕と書いてあるうちわを記念にもらったりできたことも嬉しかったです。

その後に行ったはま寿司では、和人さんがよくチラシを見てはま寿司の話をしていたなと思い、念願叶って一緒に行くことができ嬉しかったです。デザートにチョコアイスを食べれて美味しかったです。



## 楽しかった！東北工大八木山 ハーブプロジェクト

去る、6月21日に東北工大八木山キャンパスでラベンダースティック作りをしました。今度は、ハーブのお手入れをしますのでよろしくお願いいたします。次は、ゲストスピーカーをしたいです。{早坂}



日記



## 楽しかった！写真クラブ資福寺

去る、7月1日宮城県仙台市青葉区北山の資福寺で紫陽花を見に行きました。それから、ピンクや紫や青と白い紫陽花が咲いていました。来年も見に行くそうですのでよろしくお願いいたします。今度は、お賽銭をしたいです。{早坂}



編集後記

6月からの記録的な暑さで、心身ともに疲れを感じやすい夏となりました。皆さんはいかがが過ごしてでしょうか。

私は、この暑さに耐えかねて、伸ばしていた髪を思い切ってショートカットにしました。髪を切ると、不思議と暑さで憂鬱になっていた気持ちが吹き飛び、心機一転、仕事に励むことができます。 記：山田